



セルフ・キャリアドック

キャリア面談

- キャリアコンサルタント (1対1のキャリア面談)

キャリア開発プログラム

- キャリアプランニング
- 自己理解
- 他者理解
- 仕事理解
- コミュニケーション
- リーダーシップ
- 1on1 ミーティング
- フィードバック
- セカンドキャリア

Will

何をしたいのか
ありたい姿
希望・理想像

Must

組織から期待
されていること

Can

自分に
できること



交流会の様子。各施設の紹介に皆さん熱心に聞き入っています

「セルフ・キャリアドック」は人間ドックのように毎年自分のキャリアを見直そうと、厚生労働省がすすめているキャリア支援です。臨床の場の皆さんが多忙の中でも参加しやすいようにいつも考えています。教育はすぐに結果が出るものではありません。だからこそ、看護本部として寄り添いながら、皆さんの少し先の未来を考えることが大切だと思っています。

3 グループ専門分野ごとの交流会で広くつながる

当グループは関東を中心に多くの病院や施設を展開していますが、グループ内の交流も盛んです。看護本部の業務部が担当し、入退院支援看護師認定看護師、手術室、回復期リハビリ、介護施設など20以上の交流会が年間2回ずつ開催されています。

領域ごとに病院や施設の枠を超え業務改善、知識向上など幅広く情報交換を行っています。これまではコロナ禍ということもあり、オンラインで行っていましたが、今年度は全て対面で開催しようとして上尾に集合しています。遠いところだと2時間以上かかることもあり、「大変だ」という声もありましたが、実際開催してみると、

活気と熱意にあふれています。会議時間が足りないくらい、皆さん生き生きしています。やはりリアルが一番ですね。私たちが看護本部の存在意義はこの組織力を最大限に活かすことです。臨床の場で色々な悩みがあっても、所属施設の垣根を越えてつながることが前向きになれる、思いを共有できる場所があることが大きな財産です。ですから、学生の皆さんたちにはどこでもいいので見学に来てほしいです。なにかしら体感できると思います。お待ちしております。



上尾中央医科グループが目指す

看護師一人ひとりが輝く

キャリア支援



昭和39年に上尾中央総合病院を開院し、現在は関東を中心とする1都6県に28病院23介護老人保健・福祉施設を展開する、上尾中央医科グループ(AMGグループ)。組織全体を見据えながら、現場の看護職一人ひとりの能力を見出す支援を続ける、AMG協議会看護本部の三須局長にその取り組みを聞きました。

01

改訂をつけ現場に寄り添う AMGキャリアラダーシステム

今では定着しつつあるクリニカルラダーですが、日本看護協会(以下、日看協)が発表した2016年から、当グループは日看協のクリニカルラダーをもとにオリジナルの看護クリニカルラダーをつくりました。日看協のクリニカルラダーをさらに実践レベルに落とし込み、客観的に評価できるように工夫しました。

さらに、クリニカルラダーレベル到達のための学習ガイドブックを作成しました。

当時、私は病院の看護部長でしたが制作チームの一員として、現場で使われている物品と同じものを手順書の写真に入れるなど、一分



上尾中央医科グループ協議会
看護本部 局長 三須 真紀 さん
グループ内3病院での転動を経て、7月より現職。



平成29年初版から3年に一度改訂を重ねている

かりやすさと使いやすさ」を求めて内容を展開しました。新卒入職者全員に学習ガイドブックを看護本部からの贈り物とし、自己学習に活用してもらっています。これも、グループという大きな組織に教育があるから取り組めることで、大きな強みではないかと思えます。今は来春の新卒看護師の皆さんに向けて、新バージョンを必死に作成しています。



AMGオリジナルのラダーシール

Hospital Data

上尾中央医科グループ協議会 看護本部

〒362-0075 埼玉県上尾市柏座 1-10-3-58 AMG 協議会ビル 3F
TEL 048-771-7765 (担当/看護本部)
URL <https://amg.or.jp/section/nursingteam/>

Hospital Information

「高度な医療で愛される病院・施設」という理念のもと、地域でのハイレベル・トータルケア(保健・医療・福祉)の提供を目指しています。

Webサイト「FLAP!ナビ」では

「上尾中央医科グループだからできる病院・施設間 合同研修」
10月下旬公開予定